笑顔と　神奈川県立金沢支援学校　やさしい心

学校だより

学校ホームページ

第 228 号　令和8年 11 月

勤労感謝の日



秋も深まり、木々の葉が色づく季節となりました。最近では、秋の行事としてハロウィンがすっかりおなじみになりました。本校でもハロウィンの日には、授業で作ったお面や衣装を身にまとった小学部・中学部の児童生徒たちの笑顔が校内にあふれていました。



一方、高等部や分教室では校内実習や現場実習に取り組みました。緊張や戸惑いを感じながらも、それぞれが真剣に活動に向き合い、実習を終えた今では一回りも二回りも成長した姿を見せています。社会の中で働くことの意義や責任、人と協力することの大切さを、一人一人が実感する貴重な機会となりました。

日本には古くから、実りの秋を祝い、自然の恵みに感謝する秋祭りの文化があります。11 月 23 日の勤労感謝の日も、収穫に感謝する「新嘗祭」に由来するといわれています。現在では、働くことを尊び、互いに感謝し合う日とされています。

「働く」とは、仕事に就くことだけではありません。誰かと活動すること、自分の思いを伝えること、自分なりの方法で役割を担うことも大切な営みです。子どもたちが日々積み重ねる小さな一歩一歩にも、将来の社会参加につながる大切な芽が育っています。

私たちの暮らしは、多くの人々の働きや支え合いによって成り立っています。勤労感謝の日が、一人一人のかけがえのない存在を大切にし、互いに「ありがとう」の気持ちを伝え合う機会となればと思います。

温かなご支援への感謝

開校当初より陰に日向に本校を支えてくださっている海洋電子工業株式会社様から、このたび貴重な物品をご寄付いただきました。

ご寄付いただいたのは、停電時にも人工呼吸器へ安定して電力を供給できるポータブル電源、パルスオキシメーター1 台とセンサー4 個（うち 1 個は耳たぶでも測定できるタイプ）、そして看護師と担任が迅速に連絡を取り合うためのトランシーバー19 台です。さらに、学校での運用を見据え、使いやすいよう周辺機器もあわせて整えてくださいました。



海洋電子工業株式会社様の温かいご厚意に心より感謝申し上げます。子どもたちの学びや成長は、地域や企業の皆様をはじめとする多くの方々の支えによって育まれています。いただいたご支援を大切に活用し、子どもたちの安心・安全な学校生活と豊かな学びにつなげてまいります。（教頭　鈴木）

修学旅行報告

中学部A



10 月 13 日～14 日で東京方面へ中 A2・3年生が修学旅行に行ってきました。1 日目、まずは東京スカイツリーへ！見上げる高さにビックリ、見下ろす景色にまたビックリ！東京の街を一望しました。



続いて向かったのは相撲部屋。力士との交流を楽しみにしていましたが、翌日から始まる 九州場所に向かう都合で、残念ながら力士には会えず・・・。それでも、土俵の土と汗の匂いが漂う相撲部屋ならではの雰囲気を肌で感じ、みんなで作った力士の似顔絵入りネームプレートをプレゼントして、感謝と応援の気持ちを届けました。そして宿泊先のインターコンチネンタルホテルに向かいました。ホテルは友達と一緒に過ごす特別な夜となりました。

2 日目はトリックアートの世界へ！目の錯覚を利用した不思議な作品に、見てビックリ、撮ってビックリ！まるで絵の中に入り込んだような写真もたくさん撮れました。学校へ向かう帰り道には、雨上がりの空に大きな虹が登場！まるで 2 日間の冒険を締めくくるプレゼントのような景色に、最後までビックリ！最高のフィナーレとなりました。 笑いあり、驚きあり、ちょっぴりハプニングもありでしたが、仲間と一緒に過ごした 2 日間は、最高の思い出になりました！

中学部B

10月21日～23日で中B3年生が静岡方面へ修学旅行に行ってきました。

初日はサファリパークでサファリバスに乗り。間近で動物を見たり、ラクダにエサやりをしたりしました。少し怖がったり、嬉しそうにしていたり反応は様々でしたが、貴重な体験ができました。2日目は伊豆ぐらんぱる公園に行きました。恐竜に囲まれたレストランでごはんを食べ、好きな乗り物に乗ってたくさん遊びました。ホテルでは、豪華なごはんに大きなお風呂を楽しみ、部屋では、テレビを見ながら話をしたり、 互いに写真を撮りあったり、笑顔溢れる時間を過ごしました。





3日目は伊豆フルーツパークに行きました。みかん狩りでみかんをたさん食べ、お昼ごはんを食べ帰りのバスへ乗り込みました。3日間、日常とは異なる様々な経験を通して、生徒の表情がより逞しくなったように感じられる修学旅行となりました。





